

新潟県中越地震義援金について 新潟県中越地震義援金として1,294,603円を寄託

福島県建設技術協会では、新潟県中越地震で被災された方々を少しでも支援するために、会員及び準会員に義援金を募ってまいりました。

このたび、新潟県建設技術協会をはじめ3つの団体に寄託しました。短期間での取り組みではありましたが、皆様の御協力・御支援により、大きな成果を上げることができました。厚く御礼申し上げます。右の写真は、平成16年11月22日に新潟県庁において、本協会の佐藤正人会長が新潟県建設技術協会の植木昭一会長へ義援金を手渡している状況です。



1 義援金

正会員 1,028,603円 準会員 266,000円 合計 1,294,603円

2 寄託先

新潟県建設技術協会	1,073,603円	平成16年11月22日に寄託
福島民報厚生文化事業団	110,500円	平成16年12月6日に寄託
福島民友愛の事業団	110,500円	平成16年12月6日に寄託



出発式で佐藤知事の激励を受ける第1陣派遣職員

新潟県中越地震派遣活動報告について

県土木部においては新潟県中越地震に関して、応急危険度判定士・下水道災害応援・緊急現地調査員・被災宅危険判定士等9分野にわたって派遣活動が行われており、12月28日までに延べ463人の土木部職員（本協会会員が大半を占めています）が派遣される予定となっています。また、市町村からも多くの方々が派遣されております。

10月27日～30日まで派遣された、道路領域道路環境Gの二階堂秀一さんの報告

『派遣される前日（26日）夕方に「新潟県に明日から応援活動に行ってくれないか」と突然言われ、考える間もなく新潟県に向かうことになった。準備時間もなく、現地状況も分からず妻子も心配する中、被災地での活動を行ってきました。』

活動内容は、朝は5時から夜は10時頃まで物資の配給や寝床の確保、食事の準備等、また被災者の余震の恐怖、疲労と精神的にかなりピリピリした様子の中、多少なりとも精神的な支えとなれるよう、コミュニケーションを図りながら、精一杯頑張ってきました。今回の活動で、貴重な体験が出来たことに対して感謝します。』



2004年11月25日 あぶくま高原道路 平田IC～小野IC開通

「磐越自動車道」と「国道49号」が直結

平成14年9月に東北自動車道矢吹ICから福島空港ICまで供用が開始され、地域の皆様をはじめ県南方部や北関東圏の皆様にご数多くご利用いただいております「あぶくま高原道路」が、このたび磐越自動車道小野ICと国道49号(平田村)を結びました。



7工区 上蓬田トンネル周辺



福島松川PAスマートIC (ETC専用IC) 社会実験の開始

福島松川PAは東北縦貫自動車道二本松ICと福島西ICのほぼ中間に位置することから、スマートICを設置することにより産業や観光の振興や県立医科大学病院への搬送時間の短縮など、県北地方をはじめ県内全般に与える効果は多大なものがあると考えられます。このため、関係団体が協議会を設置し、スマートICの社会実験を行います。

実験の概要

実験箇所

東北縦貫自動車道 福島松川PA

実験期間

平成16年12月27日(月)から
平成17年3月31日(木)まで

利用時間

AM 6時～PM10時 (16時間)

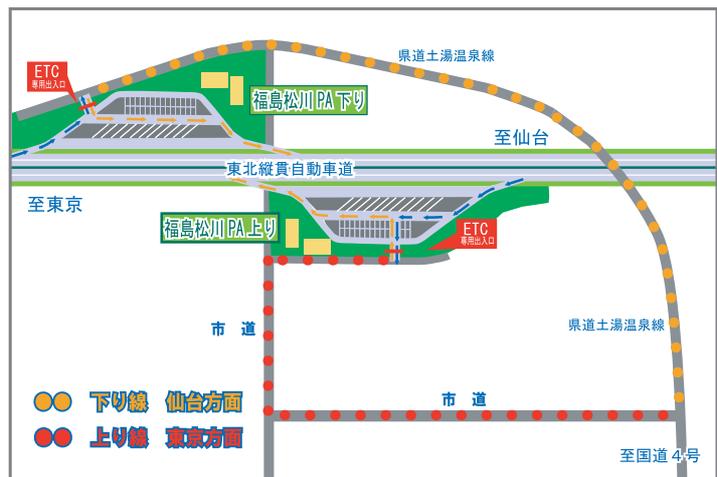
実験初日はAM11時からとなります。

利用対象車

ETC車載器を装着した長さ9.0mまでの車両
けん引車(トレーラー、キャンピング
カー等)はご利用になれません。

利用上の注意

ご利用にあたってはETC車載器に確
実にカードを挿入して通行してください。
また、一旦停止の必要なゲートとなっ
ておりますので、必ずETCゲート前で一旦停止してください。



福島松川PAへのアクセス

現地の誘導看板にしたがってください。

ホームページのご案内 協議会ホームページ: <http://www.pref.fukushima.jp/douro/matukawa/index.htm>

街なかに賑わいを! 「まちなかイベントカレンダー」

街なかでは、数多くのイベントが行われています。これまではそれぞれが個別に発信していた情報を官民のバリアを取り払い、イベント情報の一元化を実現した「まちなかイベントカレンダー」を官民協働で作成しました。皆さんもぜひ楽しいイベントに参加を!

問い合わせは「ふくしま情報ステーション」まで

新しい風ふくしま懇談会事務局 (福島市都市計画課)



今後の予定

H17.2 グループ等研究発表会並びに工事報告会

時期未定 各方部において「掘るまいか」手堀り中山隧道の記録 を上映予定 (福建事業部)

会員として長い間活躍されました記事の方々が、この度記ご逝去されましたので、謹んでお悔やみ申し上げます。

いわき支部 準会員 渡辺 英正 平成16年10月

南会津支部 準会員 湯田 捷寿 平成16年11月 (記載漏れ等のご容赦願います)